



# 週報

Rotary  
東京本郷ロータリークラブ



2017-2018 年度 国際ロータリーテーマ 「ロータリー：変化をもたらす」  
東京本郷ロータリークラブテーマ 「クラブの原点と将来を考え、寛容で傍観者のいないワクワクするクラブにしよう」

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: [office@t-hongo-rc.gr.jp](mailto:office@t-hongo-rc.gr.jp)

例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

会長:松下和正 副会長:米倉伸三 会長エレクト:山路敏之 幹事:熊井 寛 会報委員長:栗原浩之

8月30日 第1241回例会

2017年8月30日発行 (No.1193)

本日の例会

ビュッフェ例会

～会員懇談 and  
ショートスピーチ～

次回の卓話 (9月6日)

「歌舞伎座の歩みと

歌舞伎興行の変遷」

松竹(株)  
演劇本部長取締役副社長 安孫子 正 様

紹介者 深澤壽一 会員

8月23日 第1240回例会報告

ガバナー公式訪問

第2580地区ガバナー

吉田 雅俊様 (東京新都心 RC)



卓話をされる吉田雅俊ガバナー

出席

会員数:49名 欠席出席免除者:4名 出席数:37名

欠席数:8名 出席率:82.22%

8月2日修正後出席率:82.61%

ビジター:1名

クラブゲスト:吉田雅俊様 (ガバナー)

児玉 譲様 (地区副幹事)

平井憲太郎様 (ガバナー補佐)

須藤和由様 (分区幹事)

中里隆重様 (分区副幹事)

佐藤文則様 (地区大会実行委員長)

辻 明信様 (地区大会実行副委員長)

カピラー・アイラダーさん (米山奨学生)



クラブ協議会

## 幹事報告

- 2018年3月1日(木)に第6回日台ロータリー親善会議と懇親会を台湾にて開催いたします。翌日には日帰り観光などもあり、地区行事も計画中和の事です。詳細は配信いたしました、メールをご確認下さい。参加については、クラブでまとめて登録しますので、事務局へ申し込みください。

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

## ニコニコBOX

\* 平井憲太郎様 (北分区ガバナー補佐)

須藤和由様 (北分区幹事)

中里隆重様 (北分区副幹事)

本日はよろしくごお願い申し上げます。

- \* 佐藤文則様 (地区大会実行委員長)  
辻 明信様 (地区大会実行副委員長)  
今年度の地区大会は来年の2月20日(火)～21日(水)の2日間、新宿の京王プラザホテルで開催されます。楽しく思い出に残る地区大会にします。皆様ふるってご参加下さい。



地区大会ホストクラブ  
佐藤実行委員長並びに辻実行副委員長

- \* 小野澤亮介会員  
家内の誕生日祝いを頂き有難うございます。お陰様でとても元気です。
- \* 星野大記会員  
札幌国際カントリークラブ、島松コースに行ってきました。meiij チョコレートカップが開催された後の速いグリーンに翻弄されて来ました。
- \* 齋藤陽彦会員  
お誕生日のお祝いをありがとうございました。

ニコニコBOX	27,000円
累計	195,000円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

第6回日台ロータリー親善会議のご案内

2018年3月1日(木)に第6回日台ロータリー親善会議と懇親会を台湾高雄市 漢来ホテルで開催されます。翌日には日帰り観光も台湾側でご用意して下さっているとのことです。是非とも参加をご検討ください。

- 一日目 (2018年3月1日 木曜日)  
12:00～13:50 登録受付 (友愛の家)  
13:30～13:50 幹部会議 (参会者へは別途ご連絡致します)  
14:00～17:30 親善会議  
18:30～20:30 懇親会  
会場 (台湾・高雄市) 漢来大飯店 9階 国際ホール  
<http://www.grand-hilai.com/?lang=ja>  
登録料 日本の会員 15,000円/家族 10,000円

- 二日目 (3月2日 金曜日)  
各種、観光コースあり  
(詳細は、配信メールをご覧ください。)
- 三日目 (3月3日 土曜日)  
第3482地区・2580地区 交流会 (台湾・台北市)  
※計画中/追ってご案内いたします。

2018-19年度ロータリー年度会長に  
バリー・ラシン氏が選ばれる

<https://www.rotary.org/ja/> ニュース・特集記事より

会長指名委員会は、2018-19年度国際ロータリー会長に、イーストナッソー・ロータリークラブ (バハマ、ニュープロビデンス島) 所属のバリー・ラシン氏を選出しました。対抗候補者がいない場合、同氏は2017年9月1日に会長エレクトとして宣言されます。

ラシン氏は会長として、公共イメージの向上と、ロータリーのインパクトを広げるためのデジタルツールの活用に力を入れたいと考えています。

「ロータリークラブが行っている良いことを知っている人なら、それに加わりたいと思うでしょう。関心のあるすべての人がロータリーの使命を支える活動に参加できるよう、参加や入会を促進する新しい方法を考えなければなりません」とラシン氏。「ロータリーの可視性を高めれば、より多くの人に入会の魅力を伝え、世界中で多くの良いことを実現しているこの会員制組織を支えることができます」

フロリダ大学で保健・病院運営のMBAを取得し、医療教育機関であるAmerican College of Healthcare Executivesでバハマ初の特別研究員となりました。院長として37年間務めた医療機関Doctors Hospital Health Systemを最近退職し、現在は顧問を務めています。全米病院協会の生涯会員で、Quality Council of the Bahamas、Health Education Council、Employer's Confederationなど複数の団体の理事・委員長も務めました。

1980年にロータリー入会。RI理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、RI研修リーダーとK.R. ラビンドラン2015-16年度RI会長のエイドも経験しました。

ロータリー最高の賞であるRI超我の奉仕賞のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。

ラシン氏は今回、ロータリー会長エレクトとして今年7月に就任し、その2週間後に逝去されたサム・オオリ氏に代わり選出されました。

本日の例会にて、

ロータリー財団寄付	1名	5,000円
米山特別寄付	1名	10,000円

のご寄付をいただきました。  
ありがとうございました。

## 「ガバナー公式訪問 卓話」



2017-18 ガバナー  
吉田雅俊

今年度のイアン H.S. ライズリー RI 会長のテーマは『ROTARY: MAKING A DIFFERENCE (ロータリー: 変化をもたらす)』です。

それぞれどの様な方法で奉仕をすることを選んだとしても、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらす、その活動が、人数が多かろうと少なかろうと、誰かの人生をより良くしていける。ライズリー RI 会長は、「このことにより充実感を得ることができ、この充実感は、毎週、毎年『変化をもたらす』ロータリーの一員であるから湧き出てくるものである」と言っています。「ロータリーは何ですか」という問いに『ロータリー: 変化をもたらす』というテーマで答えますとも言っています。

私の今年度のキーワードは、『感動と調和』です。そして行動指針は『研修と実践』です。

ロータリーが、その活動において、感動をとめない、そして社会と調和のとれたものであったからこそ、1905 年設立以来現在まで 112 年間にわたって、200 ヶ国を超えるまで普及してきたのだと思います。

しかし現在、社会貢献型 NPO 活動等が盛んになる一方、ロータリー先進国においては日本も含めて、ここ 10 数年会員数は減少の一途をたどっています。それはなぜでしょう？

奉仕するものとされるものが感動の絆で結ばれること、これがロータリーのサービスではないかと私は思います。そして、世の中と調和してこそ普遍的サービスと言えらると思います。

ロータリー活動のあり方そのものも、ダイバーシティの時代を迎えた今、世の中の現状や価値観との調和が求められているのではないのでしょうか。

2017-18 年度は、この『感動と調和』をキーワードに、5 大奉仕、米山奨学委員会そしてロータリー財団の活動を行うよう推奨して行こうと考えております。

2016-17 年度から吉田建二地区研修リーダーのもと、研修を 3 年間の継続活動とすることを上山直前ガバナー・吉田雅俊・松坂ガバナーエレクトで合意致しました。

上山ガバナー年度は『親睦と研修』が重点項目でした。

2017-18 年度は『研修と実践』を行動指針とし、前年度から引き続き幅広の研修をベースに、実践検証を各クラブに推奨していこうと思います。

各クラブに於かれましては、選任された研修リーダーを中心に、地区や RI から提供される種々の情報やアドバイスを活かして、研修実践活動を進めて頂きたいと思っております。

また、当 2580 地区には 6 分区ありますが、ガバナー補佐に分区の取りまとめをお願いしますので、それぞれ分区の独自性を大いに発揮して頂きたいと考えております。